

第4回一宮北中学校区 幼保一元化に係る地域の委員会

と き：平成27年10月15日（木）午後7時30分～

ところ：センター三方ホール

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開会
会長	2 あいさつ
事務局	<p>3 報告事項</p> <p>平成28年度の三（下三方・三方・繁盛）幼稚園の入園について （教育総務課長から経過説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月に3幼稚園のPTA会長の連名で、学校規模適正化と併行して幼稚園の統合を、できればセンター三方を解体して新園舎を建ててほしいという要望をいただいた。又三地区の連合自治会長連名で保護者の思いに添うように努めてほしいという要望もいただいた。 <p>5月に三地区連合自治会長同席のもと、幼稚園PTAの正副会長と旧会長と教育委員会事務局の協議をもち、要望が出ているセンター三方を解体しての新園舎の建設は、市として幼保一元化を推進していることから幼稚園だけの統合という計画は持ち合わせていないので、難しいと回答をさせていただいた。その後6月に三幼稚園の保護者から事務局と説明や話し合いをする機会を設けてもらい、その中で要望についてすべてを叶えることはできなかったかもしれないが、回答をさせていただいた。</p> <p>又、7月には三校区内の幼稚園・保育所や在宅の保護者に集まってもらい市長・教育長と懇談をしてもらう機会を持った。その後保護者の間で協議をされ、最終8月21日に改めて連合自治会長も同席のもと、28年4月から三幼稚園が揃って三方幼稚園に通うことが三幼稚園PTA会長から報告をいただいた。また三方幼稚園に行くにあたって、園舎と周辺を見学し、園舎の整備について要望が出された。（トイレ、手洗い場、遊戯室、獣対策 など）そのことについて市としてもできることはさせていただく。他にも不具合の部分を確認し、案を示し改めて保護者と相談させてほしい。平成28年4月から三地区の園児がより良い環境で通ってもらうことができるよう、保護者の皆さんにご理解をいただきながら環境整備を進めるよう努めていきたい。</p> <p>地域の委員会の皆さんには報告が遅れて申し訳なかった。これに伴い下三方幼稚園、繁盛幼稚園は休園となる。4月以降地域の皆様には校区全体の子ども達ということで園児のためご理解とご協力をいただきたい。</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今の報告について質問はないか （なし）
会長	4 協議事項
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園の視察を終えての意見交換をしたい。視察に参加した委員からどう感じたか述べていただきたい。 ・6ページから視察の記録を事務局でまとめているので参考にして欲しい。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まあや学園は保育園からされていて歴史があるところで、環境や使っている設備もすばらしかった。運動会の練習をされており、体操の先生の指導があり、すごいとは思った。学園長の話では、いいことも言われていたが今まで私たちが希望してきた小学校の連携では努力はしているが課題があるといわれていた。一方、公立の新宮こども園は、小学校と隣接しており、交流がある。一番感じたことは温かみがあるということ。今まで公立幼稚園にいつているので、親しみがあった。幼稚園と保育所の子どもがいるが温かみがあると感じた。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まあや学園は施設や英語、体操、病後時保育など充実していいなどは感じたがお金がかかりそうで、私立だからできるのかと感じた。一方公立は園舎は古いが温かみがあり子どもを通わせるなら公立でもいいと思った。小学校との連携も建物も近く、公立だからできるのかと思う。大切にしているところ・・・私は公立で十分だと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・両園にはそれぞれに歴史があり、まあや学園は信念を持って運営をされているのはよくわかるが、新宮はたつの市職員が説明をされ、民間に委託する場合、今保育園をされているところで手を上げてもらったところで審査してこども園になるところを選定されると聞いた。それが宍粟市と違うところだった。社会福祉法人ならどこでもいいのではなく、ちゃんと歴史をもって幼児教育に携わっている保育所から選定されるということで、民間に賛成というわけではないが、たつの市はいいことをされていると思った。また、新宮は隣同士に幼稚園と保育所があり、公立同士しかないので、スムーズにこども園に統合できていた。同じように一宮北中校区も公立しかなく、そこにわざわざ他から私立を募集する必要があるのか。いずれはこの地域もこども園にならざるを得ないときがくると思うが、新宮のように公立の幼稚園と保育所があるからそのまま公立のこども園になるといいと感じた。不安に思ったことは幼児教育をしていない社会福祉法人が手を上げたときに、施設は市が建てるからチェックはおおると思うが、運営に関して本当にそこに預けて子ども達がいい保育を受けられるのか。歴史がある保育所の園長がされるのならいいが、幼児教育に携わっていないところに自分の子どもを預けるのは不安。地域柄に合わせたこども園の進め方がいい。地域に私立があるのなら考えるが、この地域にはないので、考え直してほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さんと同じように、まあや学園は歴史があって教育されていて、体育の先生やいろいろな先生を呼ばれていて素晴らしいとは思ったが、小学校との連携が課題だと言われていた。私たちは小学校にスムーズにあがれるように幼稚園の間から連携を取ってもらっているのでありがたいとおもっているのですが、連携がないことが残念だった。新宮こども園は温かみがあって親しみやすかった。園長が言われていたが、私立になると園長の独自のカラーが出せると言われていたので、そのことに不安がある。一宮北中校区は、公立だけなので、そこに私立のみになるのは不安。やはり公立と私立と選択肢があるほうがよいと思った。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まず最初に言いたいのは、視察に行かせてもらってよかった。こども園というものを知らなかったのですが、初めて身近に見せていただき、公立・私立とも幼児教育や保育に対する信念は変わらないことがわかって安心した。連れて行っていただいて感謝している。ただ、私たちはこども園を否定するわけでも、幼保一元化に反対するわけではなく、公立の幼稚園がなくなるのは困るという考

委員	<p>えは決して変わらない。認定こども園も魅力的でいいものなので、一番の理想として公立の幼稚園を残しつつ、社会福祉法人のこども園もあれば良いと思うが、それは無理だとわかっている、今公立の幼稚園で満足しているので、そのまま残して欲しい。</p> <p>公立の幼稚園3つと保育所をひとつにするというのはまだいいが、社会福祉法人にするということが理解できない。どこを視察をして認定こども園のよさを言われても、意見はたぶん変わらない。まあや学園はもともと基盤がありしっかり保育をされていたのでできているのであって、一宮北中校区の現状とは違うと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まあや学園は周りが田畑で一宮と似ているが、交通の利便性から遠方の園児が多いといわれていたが、ここも何かに力を入れられていても、わざわざ山崎や神戸から北部に職場がない限り来る人はいないと思う。子どもが増える見込みがなく、市が助けるといってもどこまで係わるのか不安がある。まあや学園もたとえ数人になっても運営は努力するといわれたが、市からの手助けのことは何も言われなかった、そこも不安に思った。 <p>新宮こども園は、ボランティアの協力など地域の人とも連携が取れている。やはり公立がいいと感じた。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私立は園長次第で何でも変わっていくと実感した。園長の若さもあり柔軟性もありできることあると感じた。私立だから鼓笛や体操や英語やいろいろなことができ、私立が悪いわけではないが、子どもの様子がまあや学園と新宮こども園では違うと感じた。子どもらしさがないような。今しかできない公立ならではの体験ができるのではないかと思う。新宮こども園では笑顔で楽しそうだった。楽しんでいる様子が伝わってきた。残念だったのは、たつの市の職員が説明されたので、こども園の中身とか新宮こども園の園長の話があまり聞けなかった。 <p>新宮は幼稚園と保育所の両方ともに、もとの基盤があったのでスムーズにこども園に移行できたようだ。参考にできるところはああるが、比べるのは難しい。私立にもいいところがあることはわかったが、幼児教育としては下三方幼稚園でされていることをやって欲しいと視察で感じた。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの園に特別支援保育について質問をした。まあや学園では保護者とコミュニケーションを大事にしているとか話し合いながらできることをしていきたいといいことを言ってもらった。新宮こども園のほうは公立なので決まったことはできるがそれ以上のことは、財源とか先生の確保が難しいとか後ろ向きな発言だった。そのことから預けるのなら私立のまあや学園のようなところに預けたいと思った。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まあや学園は責任感がしっかりあると感じた。 <p>新宮こども園は、理想的な形で園になれていたようだ。ここもそのような形でこども園になれば良いが、環境としては小学校の近くはよいが、三方幼稚園のまま続くのは不安なので、どちらがいいのか・・・と知っている。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まあや学園は、施設内は充実していいとは思ったが、英語・音楽・体操教室などされていてお金がかかるのでは。 <p>新宮こども園は小学校と連携が取れていてよかった。温かみも感じられ子どもを預けるのなら公立がいいと思った。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・参加の保護者の眼の輝きは公立に行ったときのほうが輝いていたと思う。

	<p>どちらの施設もがんばっておられる。私立は独自のカラーがある。そのカラーに合えばそこへ行けばよいが、組み立て体操や鼓笛とか合わないときはどこへ行けばよいのか。そうすると選択肢があるほうがいいのでは。また、新宮こども園は幼稚園と保育所の連携がスムーズにいった。幼小の連携がスムーズに行くのは公立だろう。すでに歴史があるまあや学園も幼小の連携については私立では課題があるといわれていた。そうすると、保護者の希望をかなえてあげられるのは、公立だろうと思った。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・お母さん方はよく観られておられると思う。お母さん方が言われたとおり、まあや学園は校区外からも多くこられている。新宮こども園はその地区から来ている。そこが大きな違い。社会福祉法人は最終的には責任を持つといわれていたが、英語や音楽や体操の講師を招聘するにはやはりお金がかかる。自分の子どもを預けるならそこまでしなくてもよいのでは、こちらのほうがよいという選択肢は必要ではないか。一宮北中学校区で社会福祉法人ですとそういう選択肢がなくなるのでは。そう考えると、公立で小中連携もできるこども園のほうがよいのではないかと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・まあや学園は素晴らしいと思ったが、自分が子どもを預けるとしたら、ここまでしてもらわなくてもよい、もっと遊ばせてやってもらいたい。幼児教育の中で英才教育はいらないと思いを持った。まあや学園は幼児教育の実績を積み上げられているので、素晴らしいとは思いますが。 <p>新宮こども園は小学校や保育所と隣接しており恵まれた条件が整っていた。しかしたつの市も全域が同じ条件ではないとのこと。一宮北中校区においては我々がより良い方向を考えていくしかない。北中校区のやり方しかないと感じた。</p>
事務局	<p>事務局からは何かないか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も今まで幼児教育施設を見たことはなかったので、どちらの施設も新鮮に映った。まあや学園は午前中の保育がされていて活気があった。先生の数も多く濃いかかわりができるだろう。施設的には増築をされているとのことと新しいところも古いところもあった。新宮こども園は連携は非常にいいのだろうと思ったが、施設面ではグラウンドの段差があるとか、老朽化してくると今後改修をどうするのかという問題があるだろう。新宮は午睡の時間だったので保育はあまり見られなかった。視察をするのなら午前中がいいのだろう。 たつの市の説明は丁寧にしていただき、財政的などところで参考になった。お互いにいいところがあった。 ・他に、事務局のほうで資料の2ページに2園と宍粟市のちくさ杉の子こども園との比較表を作っているので説明させていただく。 <p>(認定こども園視察による3園の比較について)</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・視察をされなかった方から参加者に対してもう少し詳しく聞きたいとか教育委員会の今の説明について質問はないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ちくさ杉の子こども園の延長保育の料金は？短時間保育のところだが、新宮では1時間100円、まあや学園は1時間250円でひと月では2500円ということは、1ヶ月2500円を出したら、短時間で何日でもということですか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間というのは1日8時間保育ということになります。保護者の就労時間でこの4月から標準時間認定が11時間保育、短時間認定が8時間保育と定められている。11時間と8時間の差で、1日3時間が延長保育になる。新宮こ

<p>会長</p>	<p>も園は時間100円なので3時間で300円、20日間利用されると6000円になる。同じサービスを千種では2500円で止まるようにさせていただいている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者の感想と事務局の説明があった。参加された保護者や委員からは公立のほうを望まれている様子だ。それでも教育委員会はなぜ民営化を進められるのか？ あえて今一度明快な説明を求める。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 皆さんが公立のほうを望まれているのはよくわかりました。しかし民でできるものは民で・・・という方針は変わりはない。 <p>この地域に私立がないという実情はある。市は幼保一元化計画の中で各中学校区すべてで幼保一元化を整備していこう。民間でできることは民間でということでは社会福祉法人にお願いをしていこうとしている。</p> <p>この地域には民間はないが市内には千種の認定こども園も含めて10の民間があるので公立の保育を継承してもらえよう話し合いを進めている。10法人の経営を圧迫していくことなく就学前の幼児保育をお願いしていこう。ただしその中にはそれぞれの地域性もあり、千種のように公立の幼稚園教育を継承してほしい。公立の幼稚園を残してほしいという要望に応えるため4月から公私連携、幼保連携型認定こども園ということで公立の市の職員を派遣したり、理事会にも職員が入ったりして市が関わっている。そういう方針であるので公立で進めると答えることはできないが、幼保一元化計画の中で進めるという方針が根本にあるので、10法人の中に声をかけながら、ここを担ってくれるところがないか今も協議を続けているので、保育事業に携わっていない法人に頼むことはない。市内の社会福祉法人の中で幼児教育を担保できるように市も指導していきたい。この地域は少子化も進んできており新宮こども園とまあや学園の比較の中で小学校との連携も心配をされているが、ここで社会福祉法人の認定こども園1箇所になった場合、小学校との連携ができるよう当然教育委員会も係わって担保していく。心配を払拭していきたい。また、選択肢がないとも言われていたが、子どもが少ない中、一定の集団を確保しようと思えば幼保一元化がベストであると考えている。</p> <p>この地域には社会福祉法人がないという不安もあるが、不安の解消に努め、この計画で進めていきたい。</p>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 補足をしたい。2ページの比較表を見ていただくと、たつの市は国の配置基準で職員を配置しているので定員110人に対して15名、まあや学園は120人に対して36名で延長保育や特別支援保育や病後時保育などがあるが、倍の職員が配置されている。これは運営費の仕組みによるもので、宍粟市も公立でこども園を構えるとなると、職員体制は国・県の配置基準でしか設置できない。運営費を全額市が負担しないといけない。民間の場合は国が2分の1、県が4分の1の補助金があるので、実際には運営に係る経費の4分の1の負担で宍粟市は設置ができるということになる。その差額は経費を削減するのではなく、そのお金で手厚い教育・保育ができるように地域に還元していこうと作られているのが市の運営ガイドラインである。千種では保育教諭を3名加配したり、栄養士や看護師を配置したり、子育て支援センターの職員をつけたりしている。合わせて利用料に還元していくという意味で、給食費が月額4000円のところを2000円に押さえて2000円は市が負担するなど、保護者の負担の軽減を図っていこうと仕組みをつくっている。こういうことを実施していくため

<p>会長</p>	<p>に公立でこども園を運営していこうとすると財源はなかなかでてこない。社会福祉法人が運営すると、国や県が補填をしていく部分の差額の財源で保護者の皆さんに返していこうというのが市の計画である。ご理解いただきたい。また、保育の実績がない法人の参入への不安だが、まず市内の10法人に呼びかけて一宮北中学校区で運営に当たってもらえないかというのが今のところの事務局の提案である。小学校との連携については教育委員会が新しいこども園の設置に積極的に係わることで小学校も教育委員会の管轄にあり、市が責任を持って積極的に係わることで私立の園であっても連携については担保していく。さらに地域も含めた運営協議会を設置し、運営協議会の意見のもとで新しい園は運営されるので、その部分で小学校との連携も担保していくということで提案をさせていただいているとご理解願いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ民営かなのかということについては、やはりお金の問題ということ。公立では手厚い職員配置ができない。民営化だと補助がありたくさんの職員が配置できるということだが・・・
<p>委員 事務局 会長 事務局 会長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長が言われたとおりか？ ・お金だけではない。質の向上を図ることが目的。 ・ちくさ杉の子こども園職員19名の中に元公立の先生は何人いるのか？ ・園長を1名派遣している。 ・では、この地域で社会福祉法人が運営するとやはり市の職員は園長1名か？ ・その場合も協議会が立ち上がり、皆さんの協議によって人数は替わる（園長でない場合もあるかもしれない）皆さんの協議の中で決めていくことになる。
<p>会長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・協議によって人数は変わっていくということか？ ・千種は前年度に社会福祉法人の先生を1名幼稚園で1年間勉強してもらってこども園で活かしてもらっている。 ・幼保連携事業として杉の子から千種幼稚園で1年年少児を担当し、こども園で持ち上がりスムーズにスタートができるように連携してもらった。
<p>会長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを預ける側から言うと、以前もらった幼保一元化計画概要の資料の中で、社会福祉法人の運営とすることで幼児教育・保育の質の向上につながると書いてある。人員を増やしたから保育の質の向上につながるのか、看護師や養護教諭などの配置をすることによって間接的に質の向上になるのかもしれないが、やはり担当として日々保育をする先生がどんな保育をしてもらえるのかが一番肝心なところ。そこが公立がいいといわれている保護者としても心配している。公立からは園長一人の派遣で後は社会福祉法人の職員というところで不安が払拭できないところである。
<p>事務局 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園では午後から幼稚園の3,4,5歳児の先生たちがカリキュラムの作成などしっかり研修する時間をとっている。 こども園は法律上「学校」という位置づけである。教育委員会が主催している幼稚園の先生が受ける研修会にも参加していただいている。また、保護者会は宍粟市連合PTAに参加されている。 ・市の財政状況の悪化のつけを民間に頼もうとしているのではないか。 もともと民間がないこの地域で押し付けようとせずに民間があるところから始めたらいいのではないか。民間がたくさんあるのは山崎だと思うが・・・保育の中味もプロを何人保障してもらえるのか。そういう人に来てもらうと人件費も相当かかる、そういう財政のつけを民間のないところに持ってくるのか。こ

事務局	<p>の地域に負担を強いるのはどうか。先ほどの認定こども園を民間にするという説明はいまひとつ理解できない。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> まず保育教育に当たる方は保育教諭という国家資格を持つ人。新卒の経験がない人を並べて人数が揃っているという気はない。経験がある幼稚園教諭と保育士でということが最低条件になってくる。 <p>お金のことだが、新宮こども園とまあや学園が隣り合わせで両方にあった場合、片方が15名の先生で片方が36名という先生であった場合にどちらの園を選ぶか。そこが保育の質の向上で宍粟市では再編に合わせて、より環境が整ったものを提供していこうということ。財政状況が悪いからという意味ではない。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 法人の経営は今大変難しい。法人は必ず理事長がいる。資産は理事長のものである。法人は営利である。今はいいが、将来（10年後、20年後）法人の経営が難しくなったときに大丈夫か？ 今ここにおられる保護者の後輩たちはどうなるか。皆さんの意見で法人は運営できない。企業として赤字がでるようになるのか？ 市が赤字を補填してくれるのか？法人を受け入れるということは大変なこと。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 法人とは保育事業を行っている社会福祉法人のことである。現在の10法人も保育事業は入所定員に応じた国・県・市の補助で成り立っているのでつぶれることはない。この近隣でも保育事業を行っているところつぶれたところはない。そういうことが無いように教育委員会も連携をとって実施していきたい。 社会福祉法人は行政ができないことを代わりに実施していく性格がある。公共的団体である。それに対して国・県も補助金を出し、認可をしている。行政が認めた上での運営なので、将来のことまでは言えないが当面は問題無い。 ここで言う社会福祉法人は社会福祉法という法律で決められた法人になっているので運営できないときは、国庫に帰属する。法律で保育単価が決められており、その単価で運営するようにと決められており、小規模でも赤字にならないように運営できる。宍粟市が考えている公私連携で認定こども園を運営するとすると、施設は市の建物なので社会福祉法人が撤退するときは市の持ち物となる。そのときは新たに法人を変えるのか、公立で運営することもあるということ。そういうことで責任は持てるといえる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 今ある法人がベターだからお願いするが、最悪の場合は最終的には市が責任を持つということか？そういうことならわかる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 法律の中で最終的には子どもの事は自治体が責任を持つということになっている。 たつの市のまあや学園は市とのかかわりは非常に薄いといえる。しかし千種の場合は地域の方にも入っていただいて協議する中で、宍粟市が責任を持ち、子どもが減っても赤字がでない運営を考えていくと約束させていただいているので、同じことで進めていく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ではこどもたちはいつまでも安心安全だということか。（そうです）
委員	<ul style="list-style-type: none"> 宍粟市の歳入は増えているのではないかと？ その分を子ども達の教育のために充ててもらえないのか。単純に考えて4分の1しかお金が残らない。それなら3分の2は出して教育に充てたといってもらいたい。補助がない分を市が補填して民間ではなくて市の施設でこども園を運営して欲しい。お母さん方の意見はどうか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 今日は時間が遅くなっているがどうか。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・しかし、保護者の意見を少しでも出しておくほうがいいのではないか。現時点での保護者の意見を出して欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の保護者に意見を出してほしいと依頼したところ、10名から返ってきている。反対意見が少しあったが、多くはこども園には賛成だが、私立は不安なので公立のこども園の要望が多かった。民間が決まっていけないので、賛成してほしいといわれても不安でできない。千種の様子も知りたいがなかなか話が伝わってこないのではわからないので公立を要望する・・・などの意見があった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・千種のこども園がよいと言われているが、保護者は本当に満足されているのか。不満の声がでていいるのなら教えてもらいたい。運営協議会の開催頻度が、最近一回目が合ったということだが、それでうまく連携が取れているのか。段取りが悪いのか。 たつの市の説明であったような有利に使える財源(合併特例債)のことは宋栗市はないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・千種にこども園ができるまで2年間、協議を重ねており、3つの部会を作っこのう園であってほしいと幼児教育・保育や運営について細かく話し合い、保護者の意見を聞いて設立した。特に約束と違うという話は保護者から聞いていない。その検証として運営協議会を開いている。保護者から日々の送迎時などに聞いた意見は改善すべきところは常に対応している。 ・新園舎の開園が9月になったが一つ一つ間取りや行事等相談しながら進めてきた。すべてが満足というわけではないが、今後も検証しながら改善していく。今後見学に行っていたらと思う。 ・運動会では、小学校との合同運動会に参加したり、独自の運動会も開催されている。今までの杉の子保育園とは変わってきているイメージがある。
会長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会の構成は・・・ ・教育部からも1委員として入っている。四者協議なので、保護者、地域、教育委員会、運営主体から各3名 計12名の委員で構成されている（しかし市の委員は2名にして1名は地域の方に出てもらっている）子どもは早く慣れたという意見が出ていた。また、合併特例債だが、宋栗市も遣うことはできる。最終が32年度までということなのでそれまでに有効に活用したいと考えている。
会長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の4名の委員の選び方は？ ・正式には運営ガイドラインに基づいて運営法人と市で協議して委員を選ぶことになっている。最終的には運営法人が決定される。 これまでの協議の経過がわかるように幼保一元化協議会の委員さんに残ってもらっている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・公立の先生の派遣は杉の子が『公立の先生はもうよろしい』と言われたときにはこども未来課に帰られるのか？ 市から今派遣されている園長先生がずっと続けられるのではないと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会の中でこども園の運営が地域に溶け込み、協議会で検討されていたことがしっかり担保され、問題が無いと検証されるまで派遣するというので、市と社会福祉法人で協定書ということで契約が交わされているので、たとえ理事長といえども一方的に拒むことはできない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・たとえば協議会で公立の先生を5名入れてほしいとなったら派遣されるのか？ 私たちは公立の先生にみてもらいたいという思いがあるので柔軟に考えてもらえるのか？

事務局	・ 5名というのは無理かもしれない。基本は職員を派遣することになっているので多くても1～2名ではないか。
委員	・ 公立の保育所は職員が異動して新しい風が吹くので子どものためにいいところではないか。私立の先生はひとつの塊があり、研修はされているだろうが、1名だけの先生では園の方針に対して言えないこともあるだろう。公私連携なら公立私立の先生を半分ずつにしてみたらどうか。
会長	・ もっともな意見だと思うが。
事務局	・ 職員の派遣については今は返事ができない。意見として受け止めておく。
委員	・ 今は返事できなくてもたずねたことには返事してほしい。
事務局	・ 次回回答したい。民間の保育の質などはプライドも持って研修もされている。どれくらいの人数が派遣できるか話し合っただけで回答する。
	・ 市の派遣は園長一人に責任を負わせるのではなく、理事会にも入っており、二重に担保している。
会長	・ 仮に園長が一人こども園に行くとして、今いる園長や先生たちはどうなるのか個人的には心配する。皆さんの願いとしては公立である。教育委員会はあくまでも民間でということだが、お母さん方は教育委員会の説明を聞いてどう心境の変化があったか判らないが、今日の意見を噛み砕いてよく考えてもらいたい。この場の委員は認定こども園そのものに反対ではない。民間にこだわって進められることに対して不安に感じられ、人員配置にしても公立の先生を半数は入れてもらいたいという意見が出るのも当然だと思う。教育委員会は意見として聞くだけではなく、真剣に受け止めて考えてもらいたい。
委員	・ この会は認定こども園には賛成することにはなっているのか？幼保一元化には賛成されているのか？(幼稚園と保育所をひとつにすること)
会長	・ 民営化の認定こども園を進めるという話にはなっていない。こども園を否定するものではないということ。全体の総意として幼保一元化に賛成という確認には至っていない。多くの保護者から認定こども園そのものに反対ではないという意見が出ているということ。
委員	・ では三幼稚園がひとつになり、一宮北保育所もそのままでも続いていくという選択肢もあるということではいいか？(この委員会の中で)
委員	・ お母さん方がこのままでいいと反対し続けるとどうなるのかという問題もでてくる。ひとつ聞きたいが、市はこども園をどこに立てるか予定はあるのか？
事務局	・ 場所もこの会議で皆さんの意見を聞いて決めたい。意見に沿う形で・・・。
委員	・ この会議で決めていいのか？法人が了承するのか？
事務局	・ 地域の委員会としてここが良いという意見を出してほしい。千種でも地域の委員会で決めていただいた。小学校の近くのほうが連携をとりやすいとか、そういうことが意見となってくるだろう。
	・ 資料3ページの要綱に方向性を示しているが、この委員会では運営のあり方、実施の時期、場所の3つの事を決定してもらいたい。その方向性が教育委員会と同じ方向になると、次の協議会に移ることになる。
委員	・ そうすると、認定こども園はやりますという方向性で話し合うということか？では先ほどのこのまま幼稚園と保育所で続けるという選択肢は無いということか。運営のあり方というのは認定こども園のあり方か。それでは認定こども園はするという事ではないのか。
会長	・ 民営の幼保一元化を進めようということが確認されてから後に実施の時期

<p>委員 委員</p>	<p>や場所について考えればいいことではないか。まだ反対があるのだから。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼保一元化には反対されていないのか？ ・私たち公立の幼稚園に行かせている親としては希望はこのまま幼稚園を残して欲しい。それが一番。どうしてもこども園にするといわれるのなら渋々公立なら考えようということ。
<p>委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・この委員会は幼保一元化に向かった協議ではないのか？ ・地域の委員会としての役目だが、運営のあり方は社会福祉法人のこども園としてスタートすることを決定していただき、実施の時期と場所に同意をしていただければ次に進めるということ。この時点で社会福祉法人がだめだということになれば終わりになるというスタンスをもっている。民間がだめとなるならこのままということ。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな意見が出たが原点に戻っている。幼保一元化による地域の委員会ということでこの委員会はスタートした。行政は認定こども園で民営化が基本だという。保護者は民間の認定こども園はいやだ。今の幼稚園でよいという意見。しかし小学校がなくなるので三方に行くことにした。だから認定こども園に・・・ということはまだ現段階では決定していない。例えば皆さんが譲歩して認定こども園に同意し、公立がなくなったときに今の先生たちが要らなくなってくるので、公立の先生をこども園に抜擢して入れるとか、折り合いがつかぬのならよいが、このまま行くといつまで経っても委員会は無制限になっていく。だからどこかで折り合いをつける必要がある。お互いに好きなことばかりいってでは終わらない。どこかで交わっていかないといけない。幼稚園でもこども園でもどちらでもよいが終止符を打つことが必要だ。今の幼稚園の保護者も数年後にはいなくなる。4,5年後の保護者はどうするのか？その辺も考えて話し合ってほしい。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今日で結論を出してしまうことは無理だ。委員は意見・希望が言えるが事務局はここで判断できないだろう。今日の会議の内容をよく考えてもらって次回はどちらを向いていこうという結論の方向に向かいたい。どうしても民営のこども園といわれるのなら、こちら側もある程度譲歩することも考えられるので、教育委員会もよく考えてもらって『これしかできない』という話では話がまとまらない。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一度杉の子こども園の視察を希望する。その後に次回の委員会を開催するという事で本日は終了する。 <p>5 閉会あいさつ</p>